資料４

「関西広域連合 第６回ＥＶ･ＰＨＶ・ＦＣＶ写真コンテスト」入選作品の決定について

平成 28 年 11 月 17 日
広 域 環 境 保 全 局

関西広域連合では、観光事業との連携により電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・燃料電池自動車の利用機会の創出を図るため、「あなたの街のＥＶ・ＰＨＶ・ＦＣＶが似合う風景」をテーマに、「第６回ＥＶ・ＰＨＶ・ＦＣＶ写真コンテスト」を実施したところ、１６７作品の応募があり、この度、下記のとおり入選作品を決定しましたので、お知らせします。

記

１　入選作品

選考結果	撮影者		撮影場所		作品タイトル
	氏名	住所			
最優秀賞	川柳　雅裕	岐阜県	滋賀県	長浜市（湖北水鳥公園近辺）	電気自動車で走る”春の湖畔”
優秀賞（２点）	廣瀬　靖之	大阪府	大阪府	大阪市（大阪城）	タクシー観光もEVで
	奥村　明裕	大阪府	京都府	南丹市	春の誇張
入選（８点）	宮西　信行	京都府	京都府	京都市	きのめだきをかいに
	羽田　薫	兵庫県	鳥取県	八頭郡智頭町	鉄道むすめが町おこし
	井手　径子	滋賀県	滋賀県	湖南市	信仰の山寺
	八木　正博	京都府	京都府	南丹市	水車とEV
	温井　貞雄	和歌山県	和歌山県	有田郡有田川町	千葉山でちょっと一服
	小西　英明	滋賀県	滋賀県	甲賀市	赤い教会
	小西　あゆみ	滋賀県	滋賀県	近江八幡市	二台　共演
	株式会社　日吉	滋賀県	滋賀県	近江八幡市	秋のひととき
トヨタ賞	松本　仁志	大阪府	京都府	宮津市（成相山）	絶景
日産EV賞	毛利　哲男	兵庫県	兵庫県	たつの市	心のふるさと”龍野城”

２　表彰式

「京都環境フェスティバル 2016」において表彰式を実施するとともに、会場では入選作品を展示します。

・日時：平成 28 年 12 月 10 日（土）
　　午後 1 時 15 分～55 分（予定）
・場所：京都府総合見本市会館（京都パルスプラザ）
　　京都市伏見区竹田鳥羽殿町５

最優秀賞作品

３　写真コンテストの概要

募集期間　　平成 28 年７月１日（金）～平成 28 年９月 30 日（金）

募集テーマ　「あなたの街のＥＶ・ＰＨＶ・ＦＣＶが似合う風景」
関西広域連合広域環境保全局及び共催県の地域内（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、徳島県、鳥取県の各府県内）で、ＥＶ・ＰＨＶ・ＦＣＶが写っている風景写真を募集

主　　催　　関西広域連合広域環境保全局

後　　援　　公益社団法人日本広告写真家協会

協　　賛　　トヨタ自動車(株)、日産自動車(株)

４　その他

今回の入選作品及び過去の入選作品は、関西広域連合広域環境保全局ホームページ等に掲載

（今回の入選作品については近日中に掲載予定）

http://kouiki-kansai.jp/contents.php?id=737

５　参考

これまでの応募作品数

第１回（平成 24 年度）	59 作品
第２回（平成 24 年度）	70 作品
第３回（平成 25 年度）	95 作品
第４回（平成 26 年度）	160 作品
第５回（平成 27 年度）	164 作品
第６回（平成 28 年度）	167 作品

６　問い合わせ先

関西広域連合広域環境保全局　電気自動車普及促進事業・観光連携事業ＷＧ
（京都府環境部地球温暖化対策課）
電話：075-414-4830

平成28年度　関西広域連合

第6回　EV・PHV・FCV写真コンテスト
～あなたの街のEV・PHV・FCVが似合う風景～

【募集期間】　平成28年7月1日（金）～9月30日（金）
【応募作品数】　167点
【主　　催】　関西広域連合広域環境保全局
【後　　援】　公益社団法人日本広告写真家協会
【協　　賛】　トヨタ自動車㈱・日産自動車㈱（50音順）

入賞・入選 一覧

選考結果	撮影者		撮影場所		作品タイトル
	氏名	住所			
最優秀賞	川柳　雅裕	岐阜県	滋賀県	長浜市（湖北水鳥公園近辺）	電気自動車で走る”春の湖畔”
優秀賞（2点）	廣瀬　靖之	大阪府	大阪府	大阪市（大阪城）	タクシー観光もEVで
	奥村　明裕	大阪府	京都府	南丹市	春の誇張
入選（8点）	宮西　信行	京都府	京都府	京都市	きのめだきをかいに
	羽田　薫	兵庫県	鳥取県	八頭郡智頭町	鉄道むすめが町おこし
	井手　径子	滋賀県	滋賀県	湖南市	信仰の山寺
	八木　正博	京都府	京都府	南丹市	水車とEV
	温井　貞雄	和歌山県	和歌山県	有田郡有田川町	千葉山でちょっと一服
	小西　英明	滋賀県	滋賀県	甲賀市	赤い教会
	小西　あゆみ	滋賀県	滋賀県	近江八幡市	二台　共演
	株式会社　日吉	滋賀県	滋賀県	近江八幡市	秋のひととき
トヨタ賞	松本　仁志	大阪府	京都府	宮津市（成相山）	絶景
日産EV賞	毛利　哲男	兵庫県	兵庫県	たつの市	心のふるさと”龍野城”

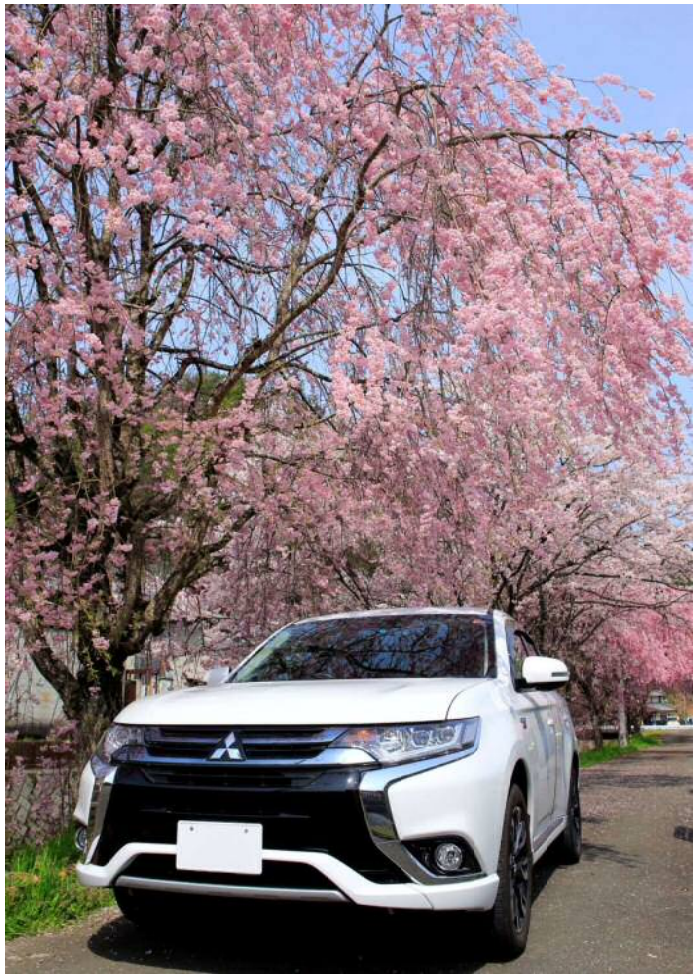
最優秀賞

川柳 雅裕 「電気自動車で走る“春の湖畔”」
滋賀県 長浜市（湖北水鳥公園近辺）

優秀賞

廣瀬 靖之「タクシー観光もＥＶで」
大阪府 大阪市（大阪城）

優秀賞



奥村　明裕
「春の誇張」
京都府　南丹市

入　選

宮西　信行
「きのめだきをかいに」
京都府　京都市

入　選

羽田　薫
「鉄道むすめが町おこし」
鳥取県　八頭郡　智頭町

入　選

井手　径子　「信仰の山寺」
滋賀県　湖南市

入　選

八木　正博　「水車とＥＶ」
京都府　南丹市

入　選

温井　貞雄
「千葉山でちょっと一服」
和歌山県　有田郡　有田川町

入　選

小西　英明　「赤い教会」
滋賀県　甲賀市

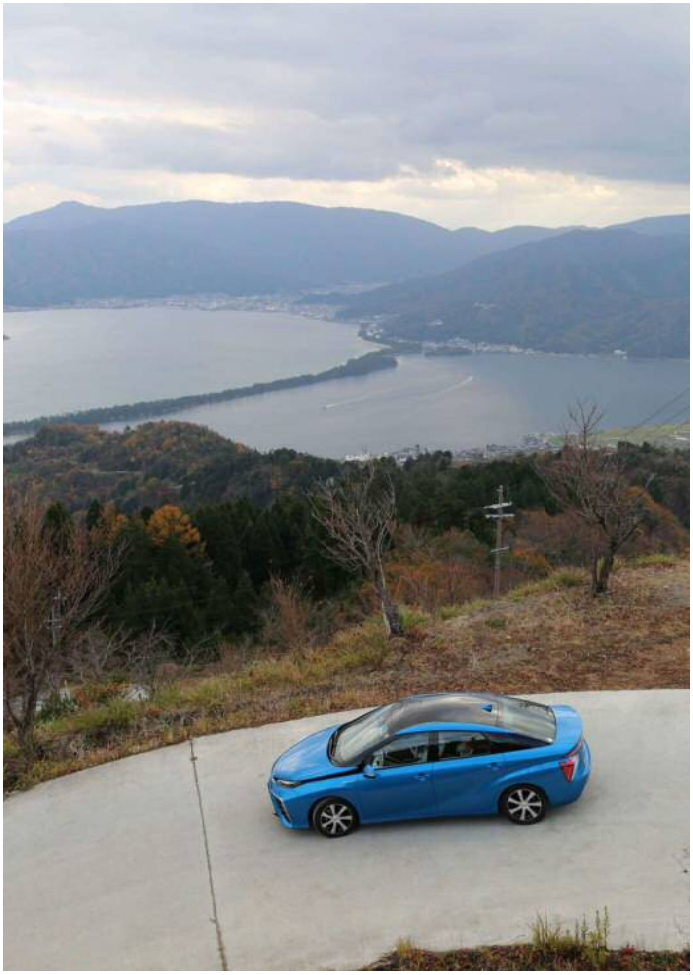
入　選

小西　あゆみ　「二台 共演」
滋賀県 近江八幡市

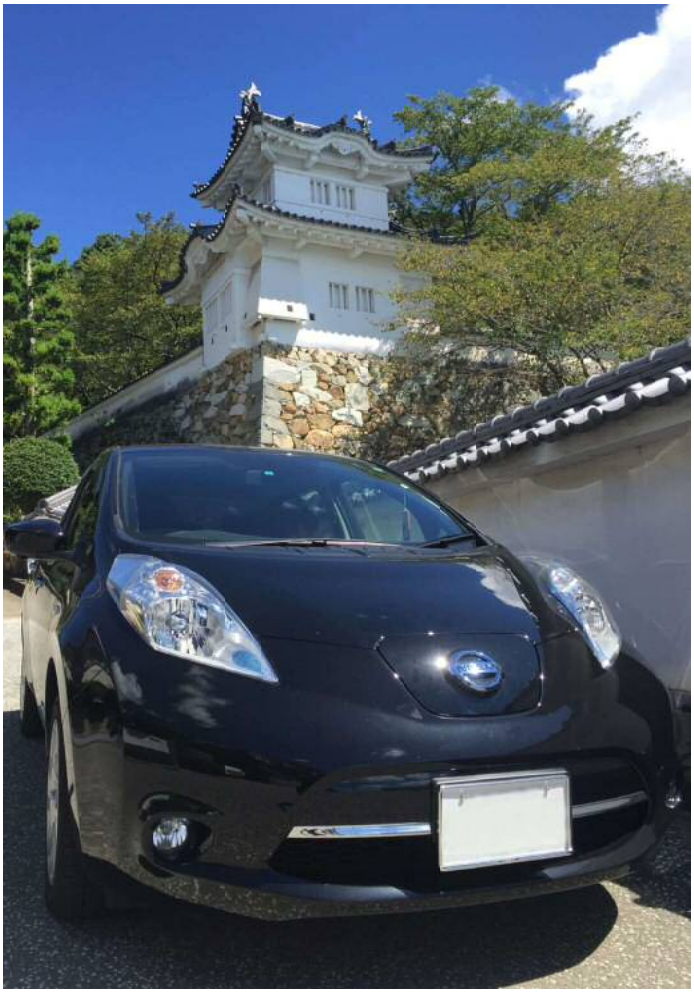
入　選

株式会社 日吉　「秋のひととき」
滋賀県 近江八幡市

トヨタ賞



松本 仁志　「絶景」
京都府 宮津市（成相山）



日産EV賞

毛利　哲男
「心のふるさと“龍野城”」
兵庫県　たつの市

入賞・入選作品　講評

委員長　　友田　富造　（公益財団法人日本広告写真家協会　副会長）
考　員　　堺　雄二　（公益財団法人日本広告写真家協会）
他委員3名

総　評

第6回目の写真コンテストには前回を上回る167作品が集まり、5人の審査員で厳正なる審査を行いました。前回同様にEV・PHV・FCV車が街並や自然の風景の中にいかに溶け込んでいるかを審査のポイントに置きました。今回も参加点数が増え、作品のクオリティーも格段に上がり、年々このコンテストの注目度がより高くなっている事を実感しました。今回も審査員を最後まで悩ませましたが、最終的に最優秀賞1点、優秀賞2点、協賛企業賞2点、入選8点を決定しました。選外作品の中にもすばらしい作品が多数観られましたが、次回も今回を上回る多くの応募作品に出会える事を楽しみにしております。

最優秀賞　：『電気自動車で走る“春の湖畔”』（川柳　雅裕）
◆長浜市の水鳥公園の脇道に咲くさくらと菜の花に、赤の日産リーフがうまく溶け込んでいます。フレーミング、ライティング、三分割の構図が完璧で、春の長閑な風景を感じるすばらしい作品です。
◆春爛漫、車をセンターにして画面をシンメトリーにうまく収め、爽やかな春日を感じる美しいショットです。長浜市の水鳥公園へ一度行ってみたいですね。

優秀賞　：『タクシー観光もEVで』（廣瀬　靖之）
◆大阪城をバックに緑を基調にしたEVタクシー（日産リーフ）がうまく溶け込んでいます。アングルやライティングも良くコントラストのある良い作品です。
◆環境にやさしい都会のEVタクシー（日産リーフ）と大阪城、作者の意図が素直に感じ取れ、また車のシルエットもよく出ており、安定した画面構成も良いです。

優秀賞　：『春の誇張』（奥村　明裕）
◆枝垂桜のピンクと白の三菱アウトランダーPHEVがうまく溶け込んでいます。ローアングルから撮影することにより車と枝垂桜の両方の迫力を感じる良い作品です。
◆ピンクの枝垂桜と三菱アウトランダーPHEVのダイナミックさを出し、画面を縦位置にうまくまとめて良いです。

入　選　：『きのめだきをかいに』（宮西　信行）
◆京都市鞍馬の老舗店舗を背景に赤のトヨタMIRAIを配置し、車の質感と真横からローアングルの画面構成が伝統と迫力を感じさせる作品です。
◆歴史のある鞍馬の街並みの一角、最新のFCVの対比はよいです。出来ればもう少し車を後方にして店の雰囲気も見たいです。

入　選　：『鉄道むすめが町おこし』（羽田　薫）
◆鳥取県智頭町の観光協会が貸し出すレンタカー、ピンクと緑のEVの充電中をサイドから大胆な画面構成が良い作品です。
◆充電中の２人乗りEV車が背中合わせになっている風景をかわいく撮影したのは良いですね、何かありそうな智頭町の観光に行ってみたいものです。

入　選　：『信仰の山寺』（井手　径子）
◆湖南市岩根にあるお寺の前に赤の日産リーフを配置し、背景が明るく階段を上る人物がワンポイントになり長閑な時間を感じさせてくれる作品です。
◆新緑に包まれた山寺の一角、緑に包まれた赤い車とのコントラストいいですね、そして車のシルエットもよく出ています。

入　選　：『水車とEV』（八木　正博）
◆八木町山室にある水車の後方に白の日産リーフを配置し、静寂の中に水の流れと水車の音が聞こえそうで、長閑な自然を感じる作品です。
◆あまり大きくない水車に存在を譲り、日産リーフが後方にたたずんでいるのが良いですね。

入　選　：『千葉山でちょっと一服』（温井　貞雄）
◆和歌山県千葉山の山頂に白の三菱ミニキャブMiEVを配置し、青空の空間を生かした構図とサイドライトがコントラストのある爽やかな秋を感じさせる作品です。
◆爽やかな高原の雰囲気は感じ取れます。もう少しパノラマ的に撮るとさらに良かったのではないでしょうか。

入　選　：『赤い教会』（小西　英明）
◆甲賀市にある有名建築家が建造した赤くライトアップされた教会の前に、白の日産リーフを配置し、幻想的なイメージを感じる作品です。
◆難しい夜景の撮影、教会と白い車のシルエットをよく出しています。

入　選　：『二台　共演』（小西　あゆみ）
◆近江八幡の田んぼのあぜ道に白の日産リーフを配置し、背景にドクターイエローをベストポジションで写し込み、ライティングと構図が良い作品です。
◆稲刈り後の黄色、新幹線ドクターイエローと白い車の対比、画面構成もよく出来ています。

入　選　：『秋のひととき』（株式会社　日吉）
◆近江八幡市の稲刈り後の田んぼの畦道に白のトヨタMIRAIを遠景で配置し、安定感のある画面構成で、自然の広大さと空気感を感じる作品です。
◆秋空と黄色い稲刈り後、そしてその間の緑を背景に走る白いトヨタMIRAIが近江八幡の田園風景自然によく溶け込んで良いです。

トヨタ賞　：『絶景』（松本　仁志）
◆成相山から眺める天橋立をバックにブルーのトヨタMIRAIを配置し、俯瞰撮影をする事で、これから訪れる厳しい冬を予感させる良い作品です。
◆良いアングルで撮影してますね、天橋立を背景にするのでしたら、同じレンズで横位置で背景がもう少し拡がりのあるショットはいかがでしようか？

日産EV賞　：『心のふるさと“龍野城”』（毛利　哲男）
◆龍野城の白壁の横に黒の日産リーフを配置し、ローアングルから車に寄った大胆なアングルとフレーミングが、迫力感をより強調した良い作品です。
◆龍野城をバックに正面から車の個性をうまく表現して良いです。縦位置のフレーミングもしっかりしています。